活動報告

ロータリー青少年指導者育成（RYLA）
2017年11月11日
柳井クルーズホテル

スローガン 「生きていることは学ぶこと。そして、感動と出会い!!」

11月11日、2017 in ＹＡＮＡＩに社員２名と参加させて頂きました。今まで２日の研修を１日で行うという事でした。10時スタート20時30分、プログラムも充実し大変有意義な日となりました。特に感動から学ぶ「チーム力」のカリキュラムでは社員は各チームに分かれ『パフォーマンスライブ』でダンスバトルがありました。ここでの練習、発表会でのチームの団結力は今後、会社や社会生活において大変勉強になった事と思います。そして、仲間も出来た様子で帰りの電車で楽しそうに会話をしていました。大変お世話になりました。 （石原）

第４回カラオケ同好会
2017年11月13日
カラオケ＆ライブハウス　sound 0

11月13日、第４回カラオケ同好会を開催しました。この度は、石塚さんと山根さんの初参加もあり「サウンド0」で15人での開催でした。

ライブも出来る会場で、中井さんのピアノの弾き語りも聞けて大変盛り上がりました。

締めは「手に手つないで」を藤岡さんのギター演奏とともに、合唱してお開きになりました。次回は１月の予定です。皆様のご参加心よりお待ちしております。 （石原）

インフォーマル・ミーティング
2017年11月19日
吉和　ログハウス

2017-18年度 ロータリー財団地域セミナー
2017年11月20日

「ロータリーカード・ベストクラブ賞」クラブカード部門

第１ゾーン	１位	大曲	2,763,244円
	２位	浦河	877,527円
	３位	雪国魚沼	719,069円
第２ゾーン	１位	名古屋南	18,250,594円
	２位	東京中央新	11,490,028円
	３位	東京目黒	8,112,133円
第３ゾーン	**１位**	**広島廿日市**	**3,827,732円**
	２位	びわ湖八幡	3,279,521円
	３位	高松西	2,460,660円

Rotary
THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA HATSUKAICHI
広島廿日市ロータリークラブ 会報
2017年 11・12月号 No.411

◇◇◇ 本年度会長方針 ◇◇◇

「将来(これから)について語り合い、変化に対応しよう!」

例会日／毎週月曜日 12:30 ～ 13:30
例会場／広島サンプラザ　TEL (082) 278-5000
会　長／松野　正信　　幹事／上杉　昌幸

事務局
〒738-0015 広島県廿日市市本町５番１号
廿日市市商工保健会館 4F
TEL（0829）31-5490　FAX（0829）31-5491
E-mail ／ office20@h-hrc.com
URL ／ http://www.h-hrc.com/

第960回　広島サンプラザ　2017年11月６日

会長時間

会長　**松野　正信**

誕生祝

奨学金授与

入会式

卓　話

「ガバナー卓話」

国際ロータリー第2710地区ガバナー　**藤中　秀幸**　様

クラブフォーラム

第961回　広島サンプラザ　2017年11月13日

会長時間

会長　**松野　正信**

卓　話

「ロータリー月間に因んで」

ロータリー財団理事　**河内　正晴**　会員

第962回　広島サンプラザ　2017年11月27日

会長時間

会長　**松野　正信**

11月20日ロータリー財団地域セミナーが東京で開催されました。

ロータリーカード・ベストクラブ賞を我がクラブが第３ゾーン１位に入り表彰され、クラブ代表で行って参りました。会員全員で喜び合いたいと思います。

第３ゾーンは関西以西で792クラブあります。会員35名の小クラブがトップになるという事はいかにロータリーカードが浸透していない証拠だと思いますが、それより我がクラブがより早く対応した結果です。

広島廿日市ロータリークラブの牽引によりベスト地区賞も2710地区が１位になりました。当日の朝、岩国錦帯橋空港で偶然にも藤中ガバナーと一緒に

なり、喜び合いました。

ロータリーカードの決済金額の0.3％がポリオ撲滅支援資金になります。2016－17年度はクラブカード、個人カード総額から1000万円強がポリオ撲滅支援へ還元されました。

卓　話

「AI の発展と将来の仕事」

公立学校法人 県立広島大学
経営情報学部 経営情報学科
准教授　**佐々木宣介**　先生

第 963 回　広島サンプラザ　2017年12月４日

会長時間

会長　**松野　正信**

誕生祝

迫田勝明ガバナー補佐来訪

奨学金授与

卓　話

「新会員自己紹介」

渋下　孝志　会員

12月４日の例会ではあがってしまって支離滅裂な自己紹介になってしまい申し訳ありませんでした。ここできちんとまとまった自己紹介をやり直します。

さて私の会社と私の仕事をご紹介して自己紹介とします。会社は渋下硝子工業株式会社といいます。昭和21年の創業で今年で創業71年目になります。昨年、広島商工会議所から創業70年の表彰をいただき、感激しました。戦前祖父は千田町で魚屋をしていたそうですが、原爆で家（兼店）が壊滅し、魚屋に限らず何か仕事をと考えていたところ、故郷の深川のほうで、原始的なスリガラス加工機を手に入れ、それを元手にガラスの加工屋を始めたのが創業のいきさつのようです。

ですから加工屋としてスタートしたので、他の普通のガラス屋となりたちが少し違います。必然的にお得意様も建設関係は少なく、家具メーカーさんが多かった。箪笥の戸裏の姿見鏡を家具メーカーさんの工場へ納品するのがメインの仕事でした。

その後、セントラル硝子の特約店にしていただいたこともあり、加工力を活かすべく内装工事のガラス工事に進出しました。皆さんは「内装工事のガラス工事？なにそれ？」と思われるでしょうが、デパートのファッション売り場など、商品をどけてみれば案外ガラスだらけです。棚ガラス１枚をみても四方の小口を磨かないと棚板にはなりません。弊社の加工力が生かせます。施工例としては、大和ミュージアムやウッドワン美術館のガラスケースや、もうなくなりましたが、昨年までアルパークにガラスの滝があったのはご承知でしょうか？これらが弊社がてがけた代表的な物件です。

その後ウッドワン様と取引をさせていただくようになり、現在に至ります。今後も長年蓄積してきた弊社の加工や施工の技術をご提供し皆様のお役に立てるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いします。

川添　栄子　会員

川添商店は物を売るお店ではなく、家具のリフォームをする工場です。

私は嫁ぐまで家具のリフォームを行う仕事があるなんて見たことも聞いたこともなく、なんと珍しく変わった職業だと思いました。

結婚当時、主人はまだ会社員でしたからたまに主人の実家に帰っても工場を見ることはなく、まだまだ未知の世界でした。

ところがある日義父を工場に訪ねて行くことがあり、びっくりです。

工場とは名ばかりで木造の平屋建て、そしてボロボロ。中は暗くて奥の方で２～３人の人が何やらパチンパチン、ガチャガチャと音を立てて作業をしています。私にはボロボロの小さな作業場にしかみえませんでした。

のちに私たちに子供が生まれ、家にいても退屈なので、手伝い始めたのが川添商店との出会いでした。

最初は子供を連れての手伝いでしたので仕事にはなりません。

でも職人たちは嫁ということで何も言わず、作業を続けます。義父もよれよれの作業服とよく酒屋さんが掛けている前掛けをし一生懸命動き働きます。

そんな義父がいつの間にかかっこいいと思うようになりこの仕事も面白いと思うようになりました。

それから数年後、主人は会社員をやめ、川添商店の２代目になりました。

主人は義父とは真反対で不器用で金づちすら持ったことがないような人間に育ったため職人には縁遠く営業からはじめました。

その結果仕事もよく入るようになり工場も移転し社員も増え少しずつ大きくなりました。

しかし、会社は順調にいくようになりましたが、主人の目に障害があることがわかり、今は８割くらい見えないまで進んでしまいました。

おまけに昨年、義父が亡くなりこれから川添商店は・・・・・!!

私には経営の才能も知識もありませんが義父の意思を継いで主人の知恵を借り、社員みんなで川添商店を盛り上げていきたいと思っています。

小さな工場でいい、川添商店のファンを一人でも多くできるよう、温かくて喜ばれるそんな工場にしたいと思っております。

皆様には温かく見守っていただきますよう、これからよろしくお願いいたします。

第 964 回　広島サンプラザ　2017年12月11日

会長時間

理事会報告

会長エレクト　**上杉　昌幸**

ロータリー財団認証バナー披露

卓　話

「年　次　総　会」
「RLI を受講して」

上杉　昌幸　会員

第 965 回　シェラトンホテル広島　2017年12月22日

クリスマス家族同伴夜間例会